

# 本年度の経営の重点と施策

由利本荘市立小友小学校

- (1) 思いやりの心やたくましい心と体を育てる教育活動
  - ・地域に根ざしたキャリア教育・ふるさと教育の推進【四本柱三本目】
  - ・生徒指導の機能を生かした自己指導能力の育成
  - ・よりよい人間関係を築く特別活動（縦割り活動、集会活動）の充実【四本柱四本目】
  - ・外部との連携による安全教育、健康教育の充実
  
- (2) 主体的・対話的で深い学びの授業実践
  - ・見方・考え方を働かせる子どもの姿をイメージした授業づくりと授業評価
  - ・個別最適な学びによる確かな学力の定着を図る指導【四本柱二本目】
  - ・望ましい学習習慣の確立
  
- (3) 教師の力量と組織力を高める研修
  - ・研修の充実（危機管理、働き方改革、不祥事防止、様々な教育課題等）
  - ・特別支援教育を推進するための体制づくり
  - ・人事評価システムを活用した組織の活性化と資質能力の向上
  
- (4) 地域に開かれた学校づくり
  - ・学校運営協議会（CS）による「地域の学校」の運営
  - ・学校報の地域配布等による学校情報公開
  - ・保小連携、小小中連携の充実
  - ・地域の人材活用

【教職員】  
(学習・生徒指導)

**意識する  
問いかけ**

何してほしい？  
どねにする？  
どうしたい？  
どうしたの？

**あすをひらく**

すこやかに  
あかるく

〈めざす子供の姿〉

【教職員】  
(子どもも同様)

**大切にする  
ことば**

いいね  
やさしいね  
おもしろいね  
ありがとう



**あすをひらく**

やってみる  
認め合う

〈大切にする行動〉

1本目:一人一人に関わり、見取り、励まし働きかけ、支える指導

笑顔で子どもに声をかけ、話を聴き、励ます。良い行動には感情的に褒め、悪い行動には冷静に声をかける。  
※「親身になる」

2本目:「対話」「自己選択・自己決定」の機会のある授業づくり

子どもの主体性のある授業づくり  
「どうしたいのか？」  
「どんな方法をしたいのか？」  
「手伝ってほしいことは何？」  
※指導を減らして問いかけを決めるのは子どもである機会を

3本目:地域に根ざしたキャリア教育・ふるさと教育の推進

積極的に校外活動を行ったり、学校外の方を講師に招いたり、出前授業を申し込んだりして、好奇心や向上心を抱かせる。  
※小規模校の利点を生かして

4本目:よりよい人間関係を築く特別活動(縦割り活動や集会活動)

・多様な縦割り活動や閉校事業  
・児童主体の集会活動  
・主体性や合意形成能力を育む学級会や学級活動  
※トライ&エラー&ラーンで